JMA マネジメントスクール

新規開催

原材料・仕掛品・完成品の在庫削減セミナー

開催日時

2026年 6月19日(金) オンライン
2026年 9月11日(金) 名古屋会場
2027年 3月 3日(水) オンライン

各回とも 10：00～16：30

対　象

- 生産、製造現場の若手～中堅社員
- SCM、物流、調達部門の担当者の方

講　師

石川 秀人 氏
コンサルソーシング㈱
フェロー・コンサルタント

参加料(税込)

法人会員：60,500円/1名
会 員 外：71,500円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
https://www.jma.or.jp/membership/
※お申込みページ内参加申込規定を確認･同意のうえお申込みください。

ね ら い

多くの製造現場では、各部門が良かれと思って判断した結果、在庫が積み上がってしまい、コストや管理工数アップ、キャッシュフローの悪化に陥ることが珍しくありません。

調　　達：単価低減を目的に大ロットで購入し 、原材料在庫が膨らむ
製　　造：各工程でまとめて作り効率化することを目的に仕掛品在庫が膨らむ
生産管理：欠品を恐れ、安全在庫神話から完成品在庫が膨らむ。

「つくる側の論理」を防ぐためには在庫と欠品の関係を理解し、滞留を防ぎモノの流れをつくることが重要です。

本セミナーは、講義だけではなく、原材料・仕掛品・完成品それぞれの在庫を削減するための着眼点についてゲーム演習でわかりやすく学びます。

在庫を「減らす」で終わらせず、キャッシュフローを最大化するための実践手法を1日で習得します。

■ プログラム

10:00～16:30 ［昼食］ 12:00～13:00

1 在庫の計画・手配・統制を考える

- 在庫管理に欠かせない3つの構成
  ①計画：4M (Man、Machine、Method、Material)
  ②手配：資材調達と生産能力準備
  ③統制：見える化で管理

2 なぜ在庫は合わないのか？ 在庫削減と欠品の関係をシミュレーションしよう！ グループ演習

- 計画・手配・統制のステップを体験し、解決策を検討する

3 “原材料在庫”を削減する着眼点

- 大ロット注文＝低コストからの脱却
- 4つの発注方法の違い
- 発注管理の改善

4 “仕掛品在庫”を削減する着眼点

- 大量生産＝高効率からの脱却
- 整流化し流れをつくる
- モノの流れができればリードタイムが短縮される

5 “完成品在庫”を削減する着眼点

- 安全在庫神話から脱却し、欠品リスクを恐れないものづくり力を高める
- 整理・整頓は在庫削減の基本
- 事例で学ぶ在庫金額削減

6 在庫削減のためのデータ活用の進め方

- 改善がうまくいかない要因
- 成功させるために必要な視点

7 まとめ、Q&A

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

JMA 経営革新を推進する 一般社団法人日本能率協会

申込・セミナー詳細は JMA 検索